



第34回人間らしく働くための九州セミナーin大牟田

九セミ大牟田 2024 現地実行委員会ニュース NO.6

パネルディスカッションのパネリストが決定しました！

11月の九州セミナーin大牟田のパネリストが決定しました。

1日目の11月16日(土)の記念講演後に開催いたします。みなさま是非ご参加ください。

【テーマ】

「エッセンシャルワーカーの働き方と健康」

【コーディネーター】

田村 昭彦さん(九州セミナー代表世話人 議長)

【パネリスト】

- ①医療 堤 健一さん(米の山病院 管理師長)
- ②公務 佐賀達也さん(愛知県労働組合総連合 事務局次長)
- ③保育 橋本久美子さん(高取保育園 園長)
- ④韓国 ナム・ウグンさん(韓国非正規労働センター・所長)
キ・ホウンさん(韓国非正規労働センター・政策局長)
キム・ジクスさん(韓国社会公共研究院・研究委員)



通訳 大塚大輔さん

今回は「エッセンシャルワーカーの働き方と健康」をテーマにパネルディスカッションを開催します。

2020年から本格的にはじまった新型コロナウイルスパンデミックで日本のエッセンシャルワーカーは過酷な労働を強いられました。しかし、その労働とは引き換えに得たものは一体何だったのでしょか。医療の現場では一部の医療従事者にしか適用されない処遇改善が持ち込まれました。保育労働者の処遇は依然として低く抑えられたままです。公務労働では自治体職員の非正規化に歯止めがかかりません。

パネリストはヒューマンサービス労働を中心に、コロナ禍以前とコロナ禍での実態を報告していただき、改善したことや悪化したこと、今後の課題などについて討論していただきます。今回、韓国の非正規労働センターと社会公共研究院からお越しいただき、コロナ禍で韓国国民がどのような運動をおこない成果を勝ち取ってきたのか、また、国に対しどのような政策提言を行い、エッセンシャルワーカーの労働がどのように見直されてきたのかなど、日本の労働運動に示唆する報告をいただきます。

九セミ大牟田 2024 を一緒に作りましょう。

現地実行委員会へのご参加お待ちしております。

発行:九セミ大牟田 2024 現地実行委員会事務局 大牟田市歴木 4-65 親仁会本部内
TEL:0944-53-2711 FAX:0944-53-5800